

高等学校水産海洋技術検定！

趣旨：

各校の1年生が履修する「水産海洋基礎」について、その学習成果を確認するとともに、専門科目の学習に目標と展望を持たせ、資格取得への動機付けとする。

「全国水産高等学校長協会
マリンマイスター顕彰制度」の
基礎検定となります。

☆ 検定範囲及び検定基準(科目「水産海洋基礎」の教科書より出題。)

必修	選択	合計
第1章(10問)・第2章(20問)・第3章(10問)	なし	40問

平成30年度より
全範囲が必修とな
りました。

※平成30年度より全範囲が必修となりました。

1年間の流れ

4月

A 科目「水産海洋基礎」学習開始
予め、学年会計等で500円を徴収して
おくとよいでしょう。

B 事務局より案内文書到着

事務局ホームページ掲載様式により、
Cのデータを入力してください。

9月

C 申し込み・検定料納入

10月

受検生徒の学年、学科、氏名を入力・
送付し、人数分の検定料を納入します。

11月

D 例題集到着

12月

1月

E 検定問題到着

2月

F 検定実施及び報告

筆記試験時間は40分です。

3月

G 検定証(カード)等の到着

<各校で生徒に交付します>

※ 各都道府県の表彰制度を活用し、価値を高め
めることもできます。

概要

主催：全国水産高等学校長協会
費用：500円
検定内容：筆記試験(4択40問)

補習等の実施
例題を用意してお
ります。授業時間内
の補習も、もちろん
可能です。



問い合わせ先：教科「水産」研究委員会(海洋
漁業部会)事務局
〒949-1352 新潟県糸魚川市大字能生3040
新潟県立海洋高等学校
担当 新井 清久(アライ キヨヒサ)
TEL 025-566-3155
<http://fc00041220170111.web3.blks.jp/>